

# 食育だより

9月

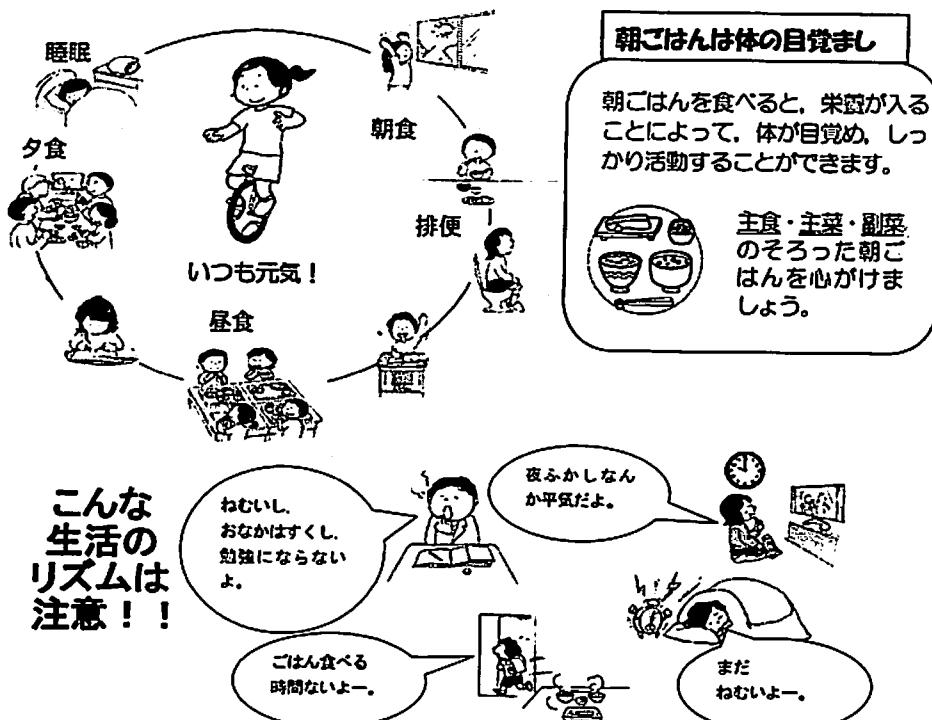
五日市中央地区学校給食センター

夏休みも終わり、学校にも活気が戻ってきました。

まだまだ暑い日が続き、夏の疲れが出やすい時期です。子どもたちが元気な毎日を送れるよう、規則正しい生活を心かけましょう。

## 生活リズムをととのえよう

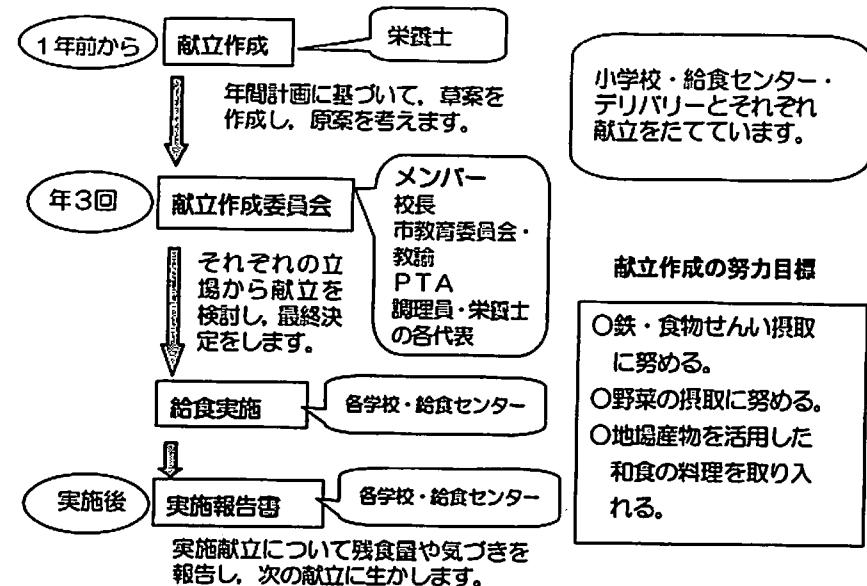
私たちの体は、昼と夜の一定のリズムによって活動しています。眠りに入ることも、食事をとることも、このリズムの一つです。このリズムが乱れると体調をくずしてしまいます。食事を朝・昼・夕、時間を決めてとることにより、栄養をバランスよく取り入れができるうえ、生活のリズムが整いやすくなります。



## 給食室情報

### <献立作成について>

広島市の学校給食は、給食の形態ごとにひとつの献立で実施しています。栄養士が何度も検討を重ねて、下の図のような流れにそって献立を決定しています。



今月の地場産物は、「パセリ」と「なす」です。  
パセリは、8日（木）の「チキンピーンズ」に使います。  
なすは、16日（金）の「ひろしまっこ汁」に使います。



## つくってみよう！

子どもに食べさせたい料理

給食の献立から《さわらの南ばん漬け》

＜材料 4人分＞

さわら切り身	4切れ
食塩	少々
でん粉	大さじ3.1/2
油	適宜
ねぎ	1本
酢	大さじ3
さとう	大さじ2.1/2
しょうゆ	大さじ1.1/2
七味唐辛子	少々
白いりこま	小さじ2

＜作り方＞

- ①さわらは、塩で下味をつける。
- ②ねぎは、小口切りにする。
- ③①の調味料をあわせて一煮立ちさせ、火を止め、ねぎを加える。
- ④さわらにでん粉をつけ、油でからっと揚げる。
- ⑤揚げたさわらに③のたれをかける。

小さいわしやあじなど、自分の魚を使ってもおいしくできます。